

△土佐の高知のあぐりのチカラ△

# こうぐり

JA  
八月号



第2期通常総代会

## 経営基盤の強化で、さらなる飛躍へ



広報担当者が届ける  
こうぐり!  
#5

石鎚山の山麓から土佐湾まで、右に左に蛇行して 124 km。

山間を縫つて流れる仁淀川は、険しい山や深い谷を越えて

流域にたくさんの恵みをもたらします。

仁淀川地区は

仁淀川流域の豊かな水に支えられて、農業が営まれています。

地域が一つの川でつながっていることを実感したくて、いの町の鷹羽ヶ森へ。苦労して登った山頂からは、流域のほとんどが見えました。

「仁淀川地区」 坂本倫子



@kouguri\_official  
「こうぐり」Instagramは毎週、写真を投稿中!  
チェックしてくださいね♪



安芸地区本部  
企画組合員課  
竹村 沙矢加



JAGroup Kochi  
耕そう、大地と地域のみらい。

### 【緊急時の連絡先】

24時間・365日の安心サポート!

- キャッシュカード、通帳、証書、印鑑紛失・盗難時の連絡先  
JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター ☎ 0120-55-3127
- JAカードの盗難・紛失専用ダイヤル  
NICOS盗難紛失受付センター ☎ 0120-159-674
- 交通事故(起こしたとき・遭ったとき)  
JA共済事故受付センター ☎ 0120-258-931
- ガス漏れ・事故等の緊急時のこと  
LPガス集中監視センター ☎ 0120-182-571



安芸地区本部  
企画組合員課  
竹村 沙矢加



JAGroup Kochi  
耕そう、大地と地域のみらい。



安芸地区本部  
企画組合員課  
竹村 沙矢加



JAGroup Kochi  
耕そう、大地と地域のみらい。

## こうぐり

2020 8月号 令和2年 8月10日発行(毎月発行)

発行: JA 高知県 〒781-9511 高知市北御座 2番27号 TEL 088-894-5613(組織広報課)  
印刷:(株)アイコ印刷 デザイン: 寺山 亜希(TETORA design)



Facebook



とさのさと-JA高知県-



JAGroup Kochi  
耕そう、大地と地域のみらい。



輝け！新農人 19

幡多地区

なべしま

けんた

鍋島 謙太さん(25)

[就農5年目]

# 就農への道を 支えられるような 存在になりたい

## 心強い仲間と切磋琢磨

四十万市で、父と一緒にショウガやハウスレモンなど計5品目を栽培する鍋島謙太さん。農業に興味があり、地元の農業高校に進学。一度県外で働いてみた後、卒業後は県外の建材製造業に就職しました。しかし、3年程働いてもやりがいを見出せないままになりました。お客様の喜ぶ顔を直接見ることができない仕事に満足できず、帰郷を決意。「現状を変えるためにも、地元に帰つて農業をやろう!」と心機一転、高知へ帰つてきました。

地元で農業を営む兄の元で1年間栽培技術を学んだ後、独立。「周りの就農者には昔からの知り合いが多く、心強い。仲間や先輩たちと有益な情報交換をしながら切磋琢磨し、より品質の良い美味しい野菜を皆様にお届けしたい」と、目を輝かせます。

**兄の教えを、今後は自分が**  
将来は、自分が他の人の就農の道を支えられるような存在になり、地域の方々へ働く場を提供していきたいと考えています。「自分が手掛けたものをより多くの方へ届け、食べてもらいたい」。収量を増大し、販路拡大を目指します。

**失敗なくして、成功はない**  
「農業は雑草との闘いかもしだれませんね」。以前、畑に肥料を効かせすぎで畠を雑草だらけにしてしまった苦い経験がある鍋島さん。他にも、ほ場が低い位置にあることで頻繁に水害に遭ったり、鳥獣による農作物の被害を受けたり……。トラブルに見舞われることも少なくありませんが、「失敗を経験しないで成功するなんてあり得ない」と、鍋島さんは苦労を糧にしながら、常に前を向きます。施肥量や成分配合に十分配慮するなど日々試行錯誤を重ね、農家として少しづつ成長しています。

# こうぐり

もくじ

03 輝け！新農人 「幡多地区」 鍋島謙太さん

04 特集1 経営基盤の強化で、さらなる飛躍へ

2020 8月号

ナホの高知のあぐりのチカラ

10 地区版 今月の気になる人

12 地区版 できごとピックアップ

14 地区版 役立つ！得する！情報

16 地区版 みんなのひろば・お知らせ

17 ようこそJA教室へ 「香美地区」 青壯年部が教える地域農業の大切さ 「学童農園事業」

18 特集2 夏のひんやりスイーツを楽しもう！

19 花のある暮らし 「仁淀川地区」 ヒマワリ

20 「土長地区」 彩どりピーマンのガパオライス

21 産地のオススメ 作ってみんかえ～食べてみんかえ～

22 コチットの直販所めぐり 「安芸地区」 道の駅キラメッセ室戸 楽市 ぼたなす

23 読者プレゼント 広報担当者が届ける こうぐラム！

24

【土長地区・本山村大石】  
れいほく園芸部カラーピーマン部会  
おおいし 大石 やすのり 泰章さん  
ふみこ 文美子さん 生産者

れいほく地域は、県内有数のカラーピーマンの生産地。生産者12人が87.2アールで夏秋雨よけ栽培をしています。部会では、天敵昆虫を使った総合的病害虫・雑草管理(IPM)の導入、県版GAP登録第1号を昨年11月に受けるなど、環境にやさしい野菜作りに取り組んでいます。

梅雨も上がり、夏本番となりました。私は昭和51年に入組し、主に信用、共済、総務部門を経験し、平成27年より常勤役員として業務にあたっています。

ここ高西地区は、北は四国カルストから南は太平洋まで、四十万地域と津野山地域が一体となつて農協運動を展開している地域です。米やショウガ、ミョウガ、ニラ、酪農、養豚など多くの農産物が生産される食の宝庫で、地域の方からはもちろん、観光で訪れたお客様からも食べ物がおいしいと評判をいたいでいます。農産物の生産について、JAでは地産地消を基本に県内外へ販路を広げるため、店頭での消費宣伝活動や展示会への参加などを進めてきました。コロナウイルスの感染拡大により、販売に著しい影響が及んでいる品目もあり、農家の支援と消費拡大に向けて層注力を取り組んでいます。

今、高西地区では、今後20年先まで安定して組合員サービスができる組織づくりのための基盤強化の実現に向けて、組合員に対し不安を与えることが無いよう役職員で具体的な取り組みの共有に努めています。事務、現場作業の職員を問わず、様々なことに挑戦しないと強い組織の基盤を支える職員はできません。今年度の新採用職員を含め、職員が一丸となり自分を鍛える努力をかねね組織を形成していきたいと考えています。まず私が腹を決め、ありのままの自分で二歩二歩、今やれることに集中し取り組んでまいります。

高西地区 統括常務 上澤 哲猪

# 経営基盤の強化で、さらなる飛躍へ

J A高知県は6月29日、高知市のサンピアセリーズで「第2期通常総代会」を開催しました。総代581人のうち、573人（うち、本人出席31人、書面出席が541人、委任状出席1人）が出席。令和元年度の事業報告及び剰余金処分案の承認、令和2年度事業計画の設定など全10議案が審議され、全て原案通り可決されました。

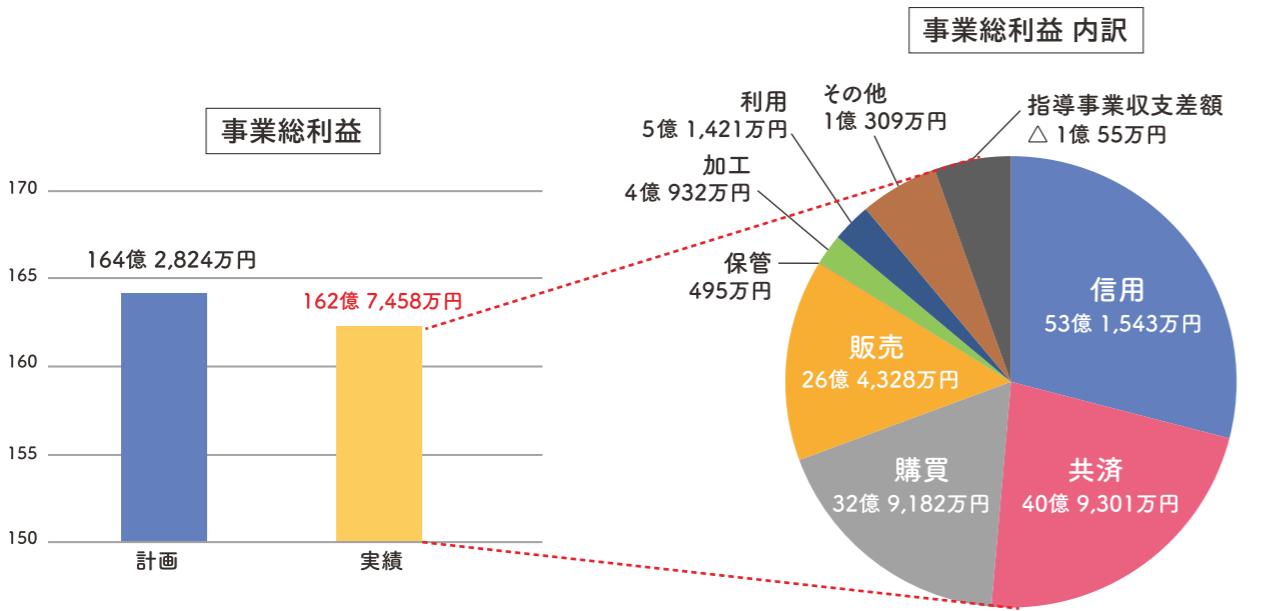
## 未来へ向けて、組合員と共に邁進

今年は新型コロナウイルス感染拡大のリスクを避けるため、総代の皆様には書面による議決権行使への協力をお願いし、出席者にはマスク着用、会場内は座席配置の間隔をあけるなど、感染対策を行いました。開会にあたり武政盛博組合長は、「令和元年度は概ね計画値で着地をすることができたが、農業・農村・JAを取り巻く情勢は依然厳しい状況が続いている。長引くマイナス金利政策により信用収益の減少は予想以上に早く進んでいるため、将来に向けた経営対策として経営基盤の強化に取り組んでいく。そして、地域農業の振興、農業者の所得増大、農業生産の拡大など、組合員の皆様と共に邁進していきたい」と挨拶。総代会の成立を報告後、議長に竹内淳さん（香美地区）が選出され議事に入りました。提出された10議案は審議の結果、全てが原案通り可決されました。また、職員による不祥事に関する説明を行い、再発防止策などについても報告しました。



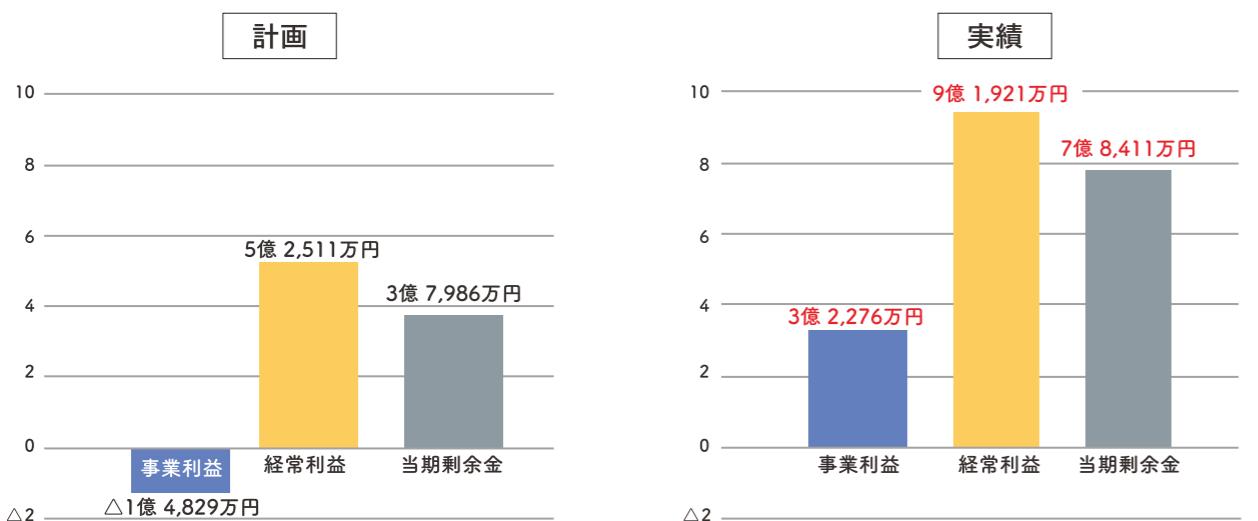
## 令和元年度の事業報告

令和元年度はJAファーマーズマーケットとさのと・とさのと支所・アグリコレットのオープンや、県園芸連の権利義務承継等を行い、統合構想で掲げていたJA高知県の施設等の体制が整いました。また、事業年度も通期の12カ月間を迎え、JA高知県が本格的に始動した年となりました。



令和元年度の決算は、事業総利益は162億7,458万円で、事業管理費159億5,182万円を控除した事業利益は3億2,276万円の黒字となりました。

税引前当期利益は8億1,163万円となり、当期剰余金は7億8,411万円となりました。



	計画(千円)	実績(千円)	計画対比
事業管理費	16,576,542	15,951,820	96.2%
一 人件費	11,509,771	11,059,968	96.1%
一 業務費	1,437,125	1,568,711	109.2%
一 諸税負担金	540,620	428,856	79.3%
一 施設費	2,972,888	2,824,667	95.0%
一 その他事業管理費	116,139	69,617	59.9%

自己資本比率  
16.10%  
(令和2年3月31日現在)

## 総代会・各地区運営委員会 質疑応答

**Q.** 集出荷場の再編構想について、生産者への説明等をどのように進めていくのか。

**A.** 各地区で集約に向けたスケジュールを策定し、拠点となる集出荷場に集約していく場合には、関連する品目部会(生産者)と出荷の方法や経費等の協議を行なが、合意形成が出来た段階で集約していくよう進めています。

**Q.** 購買事業の出向く体制について、今までの経過と今後の取り組みについて伺いたい。

**A.** 令和2年3月末時点の要員については、総要員71人(専任37人、兼務34人)となっており、組合員に向けた各種予約注文の配布・回収活動を通じた予約率の向上、事業本部・営農経済センター担当者が必要に応じた同行巡回、訪問を通じた組合員ニーズへの対応などに取り組んできました。

併せて、出向く体制の強化を図るために、①目標設定(金額・巡回戸数)②予約率向上に向けた取り組み③組合員情報の共有④農家台帳の整理、の4点を県下統一の取り組みとして方向付けました。現状、各地区営農経済センターによって取り組み状況が異なりますが、統一に向けた協議を進めています。令和2年度はさらに充実した取り組みとなるよう進めるとともに、可能な限り出向いていきます。

**Q.** 経営基盤の強化で「支所等店舗再編対策」について、今後どのような取り組みを行うのか伺いたい。

**A.**マイナス金利の長期化等により、このまでは赤字決算が継続することが予測されています。当JAとしては収支均衡以上の経営を保つつつ、収支面では厳しいところですが「農業者の所得増大」のために、集出荷場施設の再編や反収・品質の向上支援等に向けた施策等を継続していきます。

このためには、農業者の高齢化が進む現状を踏まえると、JAの事業・組織を抜本的に見直す必要があり、経済事業の収支改善や、すべての業務の徹底的な効率化に取り組むとともに、支所・ATMについても地域の実態やIT化等を見据えて運営方法の簡素化に取り組む必要があります。

支所等の再編にあたっては、経営内容の分析や利用実態調査等に基づいて再編案を含む経営基盤対策を取りまとめ、運営委員会において協議した後、来年の総代会では「新3か年計画」として審議していただく予定です。



※今回の総代会は書面議決により出席者少数のため地区運営委員会でのご意見も掲載しています。

**Q.** 新型コロナウイルス感染症によるJAの支援策について、具体的な取り組みを伺いたい。

**A.** 新型コロナウイルス感染症拡大による国の緊急対策事業である「持続化給付金」や「高収益作物次期作支援交付金」、「経営継続補助金」の活用について、影響のあった農業者に対し事業申請に向けた情報提供と申請支援を行っています。

対象の農業者がもれなく申請できるように、高知県や農業会議所と連携をとり、農業者への事業の周知やその取り組みについて情報収集を行っています。また、農業性資金については、セーフティネット等を活用した運転資金の融資や条件変更などの支援に取り組みました。

今後も各種資金の活用支援や、助成制度等への申請支援をはじめ、高知県・JAグループとの連携による販売促進や需要の回復拡大に取り組んでいきます。



**Q.** 子会社について、赤字のところもあると聞く。本所で一括して管理するなど、早めに対策を打つべきではないか。

**A.** JA高知県の規程上は、地区の子会社は地区で、本所管轄の子会社は該当事業本部が管理するということになっています。しかし、それぞれの子会社が苦戦していることもあり、地区・事業本部の管理をさらに徹底するとともに、本年7月より体制強化のために統括本部企画管理課に子会社担当を配置することにしました。今後は地区本部・事業本部と連携しながら、子会社の経営管理の支援を行っていきます。

**Q.** 不祥事について報告があったが、その後の管理体制など、どのような対策を取っているか具体的に説明いただきたい。

**A.** 再発防止策については6項目を主要項目としていますが、細部は96項目あります。現在、この項目について農林中央金庫、信連と協議をしているところであります。農林中央金庫の承諾を得た後に、理事会に諮り実践していくこととなります。再発防止にしっかりと取り組み、こういった不祥事を起こさない、起こさせないという環境を作っていくと考えています。

## 令和2年度の事業計画

# 地域に根差した総合事業を

## 1. 農業所得増大対策室

- (1) 担い手サポート事業の実施
- (2) 集出荷場等再編計画の策定と実践
- (3) 労働力不足対策(無料職業紹介所の運営強化など)



無料職業紹介所のウェブ版、JA高知県農業求人情報サイト「あぐりマッチこうち」の開設(7月1日～)

## 2. 営農指導事業

- (1) 反収及び品質向上対策
- (2) 農業経営管理支援の強化
- (3) 安全・安心な農畜産物の確保対策
- (4) 担い手の確保対策
- (5) 営農指導体制の強化



品目担当専門指導員を中心に研修体制を充実させ、指導技能の高位平準化に向けた営農指導体制の強化に取り組みます。

## 3. 販売事業

- (1) 園芸販売
  - ① 販路拡大と販売促進対策
  - ② 再生産価格の安定的確保と新たな販売方式の導入
  - ③ 出荷品の品質確保と出荷コスト低減対策
  - ④ 精算業務の効率化対策
- (2) 米穀集荷販売
  - ① 集荷販売対策
  - ② 優良米の生産振興と有利販売対策
- (3) パールライス販売
  - ① 精米販売の強化



予約的相対取引などの営業商談、県事業と連携した輸出を含めた販路拡大をはかる販売促進活動を強化します。

- (4) 畜産販売
  - ① ブランド肉の生産拡大と販路開拓
  - ② 生乳の計画生産と乳質の高位平準化
  - ③ 新食肉センター建設準備
- (5) 農産販売
  - ① 土佐茶ブランドの強化
  - ② ゆず加工販売の強化

## 4. 購買事業

- (1) 生産資材コストの低減
- (2) 出向く体制の強化
- (3) 農業機械(組合員への訪問活動と事業推進など)
- (4) 燃料(営農用A重油の価格交渉強化、安定供給など)
- (5) 生活店舗(女性部と連携を図りながら共同購入会員の拡大など)



店舗事務の堅確性、事務処理水準の維持・向上を図り、組合員・利用者の皆様に安心して利用いただける金融機関を目指します。

## 5. 信用事業

- (1) 融資業務の強化
- (2) 事務管理体制の構築
- (3) 非対面取引の強化

## 6. 共済事業

「3Q訪問活動」を柱に、共済専任普及担当職員(ライフアドバイザー)を中心とした「安心チェック」を継続し、安心の輪を広げる取り組みに努めます。

## 7. 組織・経営基盤

- (1) 経営基盤の強化
- (2) JA経営の健全性の確保
- (3) 組合員の加入促進・メンバーシップの強化
- (4) くらしの活動・広報活動を通じた組合員・地域住民との関係づくり
- (5) 人材育成・職場づくり



地域コミュニティづくり、新たなJAファンの拡大に取り組みます。

【令和2年度計画】	令和元年度決算	令和2年度計画
事業総利益(①)	16,274,586	15,599,805
事業管理費(②)	15,951,820	15,536,390
事業利益(①-②)	322,766	63,414
経常利益	919,210	653,469
当期剰余金	784,110	431,000



# トップニュース

## 生産者が県へ寄付金 コロナ対策に役立てて

芸西支部園芸部ナス部会とピーマン部会は6月24日、高知県の「新型コロナウイルス感染症対策助け合い寄付金」へ寄付をしました。ナス部会の清遠力生部長とピーマン部会の藤戸崇部長が同日、県庁を訪問。生産者を代表して、浜田省司知事に目録を贈呈しました。

両部会は「県内の経済影響対策に活用してもらいたい」と、生産者が声を掛け合い、寄付金を集めました。清遠部長は「施設園芸のレンタルハウス事業や環境制御技術事業、台風被害対策など、県には日ごろから支援いただいている。本当に困っている県民のために役立ててほしい」と、知事に想いを伝えました。

浜田知事は「農業に関わる多くの人が苦労している中、善意に感謝したい」と両部会に感謝状を贈りました。寄付金は、医療従事者や学校での感染防止対策などに充てられます。県によると、同助け合い寄附金は4月30日から受け付けを始め、7月3日時点で122件6千346万円が集まっています(寄付金の受付は12月28日まで)。



浜田知事に目録を渡した清遠部長（②人目）と藤戸部長（④人目）

## 土壤診断事業の紹介

営農販売事業本部より

J A 高知県では、老朽化した分析機の更新にあたり、全国共済農業協同組合連合会の「地域・農業活性化積立金」を活用し、最新の土壤分析機を令和2年3月に導入しました。この更新と併せ、土壤診断事業は購買事業本部から営農販売事業本部に移管し、同本部に設置した土壤分析室で実施しています。昨年度は、露地、施設の園芸野菜や果樹を中心に、約5500点の土壤分析を実施しました。

J A 高知県の各営農経済センターだけでなく、未合併JAからも依頼を受け、主に施設園芸では栽培終了後に採土した土壤サンプルの分析結果に基づいた処方箋を作成し、適正施肥、省力施肥、土づくり等の推進・提案を行っています。今後も土壤診断事業が、農家の手取りの最大化に少しでも貢献できるよう取り組んでいきます。



新しく導入された土壤分析機



## 「がんばろう！高知の農業」応援キャンペーン

J A 直販所を利用して高知の農業を応援する「がんばろう！高知の農業応援キャンペーン！！」を実施しました。

6月15日～30日までの応募期間に、総数約35,000通ものご応募をいただき、ありがとうございました。

応募の際にいただきました、応援メッセージの一部をここでご紹介させていただきます。

(ご当選者様には7月中に商品の発送をさせていただきました。)

- 愛情を注がれて育ち店内に並ぶ農産物、いつも新鮮なものが食べられて幸せです。
- 食べることは生きることです。命を支える仕事、農業にたずさわる全ての方に心からのエールを送ります。
- 厳しい状況の中、おいしいお肉、お野菜が日々の原動力になっています。いつも食卓の元気の源を守ってください、ありがとうございます。
- 東京から移住して小さな飲食店をやってます。外からきて思うのは、高知の農産物は最高だということです！うちの店もがんばります！がんばってください！
- 子供にもたくさん食べてもらいたくてメニューを考え野菜をたくさん使うようにしています！今はコロナで大変かもしれませんが、生産者の方が愛情込めて育てた野菜を楽しみにしています。



## こうぐり Facebook

### 開設しました！

J A 高知県の公式 Facebook アカウント「JA高知県 こうぐり」を開設しました。Instagram やホームページと共に、高知県の農業や食について情報発信を行っていきます。

検索欄で「JA高知県 こうぐり」と検索してください。



いいね！ を押して、新着情報を入手しよう！



香美地区

ようこそ JA 教室へ！

# 学童農園

サツマイモ定植



餅つき

冬に夜須支部で行われる餅つき  
大きな杵(きね)を一生懸命持ち上げ  
ペッタンペッタン

お問合せ先

香美地区本部 組合員課  
0887-56-0121

## 青壮年部が教える地域農業の大切さ 「学童農園事業」

将来の職業選択肢の1つに、農業を——。JA高知県青壮年部土佐香美本部の基幹事業でもある学童農園事業は、管内の園児や小学生を対象に、地域農業や自然環境を守ることの大切さを伝えています。

今年も各支部で、女性部や学校関係者の協力のもと活動が始まりました。作物に関する知識を学んだり、各地域の特徴を活かした品目を栽培したり、遊びも交えながら「農」に触れる活動が行われています。



どろんこ遊び

6月8日に土佐山田支部で行われた、どろんこ遊び



田植え

6月12日に野市支部で行われた田植え  
周りの部員に教わりながら上手に植え付けました♪



稻刈り



秋に土佐山田支部で行われる稻刈り  
黄金色の稻を刈り取り、いざ餅つきへ！

※写真は過去に撮影したものも含まれています。



# ナビのある 暮らし

番外編

「仁淀川地区」 ヒマワリ

## のどかな田園地帯に広がる 一面のヒマワリ畑

6月、見渡す限り輝かんばかりに咲くヒマワリ。イタリ ア映画「ひまわり」に出てくるような景色が土佐市波介地区の出間に広がります。波介川が流れる出間は肥沃な土地が広がり、田や畑、ハウスなどが多い静かな農業地帯。そののどかな景色の一角落に、ヒマワリ畑が現れます。

20年前、農家の松本都一さんが青ネギの連作障害を防ぐ土づくりとして、約90アールの畑に綠肥としてヒマワリの種を植えたことから始まりました。今では口コミで評判が広がり、県内外からたくさんの方が来場します。「多くの方に楽しんでもらいたい」と、松本さんは笑顔で出迎えます。種まきは3月下旬。今年は、子どもの背丈ぐらいのものと、大人も見上げる大きさのもの、合わせて約9万個の種を撒きました。畑の中には迷路のような遊歩道もあり、子どもたちも大喜び。今年は新型コロナウイルスの影響で例年より短期間で閉園しましたが、梅雨の合間には、来場者がカメラを片手に花や鳥たちの写真を思い思いに撮影する姿が見られました。

例年、見ごろは6月下旬。来年はぜひ、出間のヒマワリ畑を訪ねてみてください。



作ってみかえ～ 産地のオースナ 食べてみかえ～

## 彩どりピーマンのガパオライス



### 材料 [2人分]

	[調味料]
挽肉(鶏か豚) …… 200 g	ナンプラー …… 大さじ1
タマネギ …… 1/2 個	醤油 …… 小さじ1
彩どりピーマン …… 各 1/2 個	オイスターソース …… 小さじ1
ニンニク …… 1 個	砂糖 …… 小さじ 1/2
豆板醤 …… 小さじ 1/2	こしょう・ごま油 …… 各少々
卵 …… 2 個	
ご飯 …… 適量	

### 作り方

- タマネギとニンニクはみじん切り、彩どりピーマンは2cm角に切り、フライパンにごま油を引いてニンニクと豆板醤を炒める。
- 香りが立ってきたらタマネギを加えて軽く炒め、挽肉も加えて炒める。ほぼ火が通ったら、彩どりピーマンを加えてよく炒める。
- 調味料を加えて混ぜたら、火を止めてご飯に添え、目玉焼きを作り、こしょうを振って添える。



レシピは、HPからご覧になれます。ご活用ください！



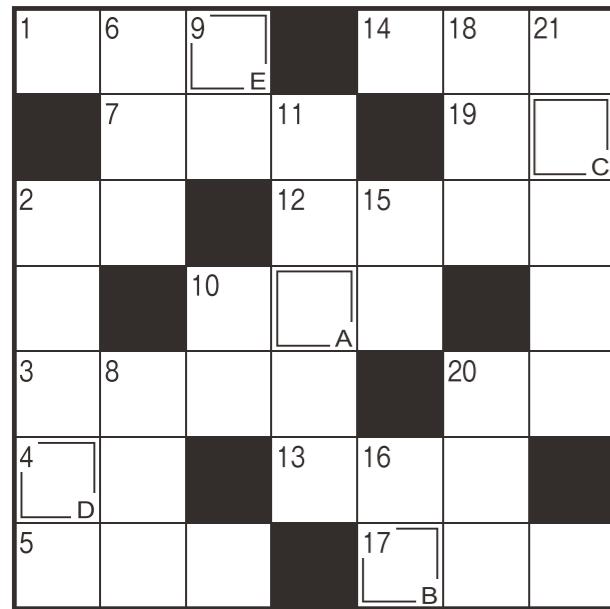
収穫作業を行う大石さんご夫妻

れいほく地域の「彩どりピーマン(三色カラーピーマン)」は、手頃な大きさとカラフルな見た目が評価され、消費者や市場のニーズが高い品目です。開花から収穫までに2ヶ月を要し、収穫後は手作業で汚れを拭き取り、傷の有無を確認しながら色とサイズを選別。赤・黄・橙の三色1袋で出荷しています。

味や見た目はピーマンとパプリカの中間で、甘みがあり肉厚で食べ応えも十分。大石文美子さんは「ミョウガやじゃこと一緒にピクルスにするとおいしい。彩りの良さがどんな料理も引き立たせる」と、その魅力を教えてくれました。

クイズに答えてJA高知県の商品をgetしよう!  
読者プレゼント

西山きんとき 3kg



二重マスの文字を、A～Dの順に並べてできる言葉は何でしょう？

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

郵便はがきに、①パズルの答え ②住所 ③氏名 ④年齢  
⑤職業 ⑥電話番号 ⑦今月号で良かった企画  
⑧ご意見やご感想、つぶやき、川柳などのメッセージやイラスト  
①～⑧を必ずご記入のうえ、下記住所までご応募ください。

応募先

〒781-0303  
高知市春野町弘岡下中央 2454番15  
JA高知県「こうぐり」プレゼント係

※読者の皆様からいただいたお便りの個人情報は  
プレゼント発送以外には使用しません。



- ① 募集人数：30名  
② 募集期間：令和2年7月1日～同年8月末まで  
③ モニター任期：令和2年9月～令和3年8月まで  
④ 申込方法：下記のQRコードにアクセスし、イベント名の項目に  
「モニター希望」と記入のうえ、必要事項を記載し送信ください。

※応募が募集人数を上回る場合は抽選となります。  
※モニター当選者には、E-mailまたは郵送にて書類を送付いたします。  
※上記とは別に、広報誌が必要な方は最寄りの支所にご相談ください。

その他JAに対するご意見・ご感想をお持ちの方は、  
最寄りの支所のほか、JA高知県ホームページの  
お問い合わせフォームからご意見をお寄せください。

申込はこちらから



お中元企画  
クイズ正解者の中から  
今回は 抽選で 40名様  
応募締切は 令和2年 8月31日  
プレゼントの当選者発表は発送をもってかえさせていただきます。

コチットの  
直販所めぐり



安芸地区・吉良川支所管内  
「道の駅キラメッセ室戸 楽市」

オススメ!  
旬食材

# ぼたなす

室戸の幻の伝統野菜



楽市は、ヤマモモや小夏など、地元の農作物を使ったゼリーやジュースなども豊富!  
ドライブのおやつにも、ぴったりです♪

室戸市日南地区的伝統野菜「ぼたなす」をご存知ですか？ ぼたなすは、現在生産者が9人しかいない希少な野菜です。ナスは他品種を同じ場所で栽培すると交雑してしまうため、他品種を栽培せず、地域で大事に受け継がれてきました。祖母から栽培を受け継いだ細松卓也さんは、「地域の伝統野菜をもっと盛り上げていきたい」と話します。

普通ナスに比べて水分量が多いぼたなすは、火を通して実がふわっと柔らかくなる「どろけるような食感」。一番オススメの食べ方はシンプルに醤油だけで食べる「焼きナス」です。サイズも大きく、1個500gほどになるものもあります。その年最初の実「一番成り」は人の顔ほどになる、驚きの大きさです。

樂市では7月～9月中旬頃まで販売予定。樂市の隣にあるレストラン食遊「鯨の郷」では、期間限定で「ぼたなすフライ」も登場します。希少な味を、ぜひご賞味ください。



道の駅キラメッセ室戸 楽市

高知県室戸市吉良川町丙890-11

TEL 0887-25-2918

営業時間 8:30～17:00

定休日 月曜(祝日の場合翌日)

販売内容 野菜、果実、鮮魚、花、加工品、雑貨など

